



人と自然にやさしいエネルギーをつくること。
それは「未来」をつくること。

代表取締役社長 **清水 良さん**

当社は、株式会社カネカの太陽光発電事業のなかの太陽電池生産会社として1998年10月に設立し、兵庫県北部の豊岡市に拠点を構えました。豊岡市は永年、日本から絶滅してしまったコウノトリの野生復帰を実現し、コウノトリが永住できるような、環境に優しい故国作りに挑戦しています。当社もその想いに共鳴し、環境と経済の両立を目指し、豊岡市から世界に向けて太陽電池モジュールを送り出しております。日本国内においては、2017年6月に閣議決定された「未来投資戦略2017」で、「2030年までに新築住宅・建築物について平均で ZEH(ゼロ・エネルギー・ハウス)・ZEB(ゼロ・エネルギー・ビル)相当となることを目指す」ことが打ち出されました。当社はZEHやZEBといった価値あるソリューションを多種多様なシーンに応じて提案できる太陽電池モジュールの開発、生産を通じて、社会貢献に努めてまいります。

わたしたちは「太陽電池」で人と自然に未来をつくる

主な業務 内容

豊岡市に太陽電池生産会社として 1998 年より操業し 20 年余り。
当社は時代の流れの中で刻一刻と変化する多種多様なシーンに対し「太陽電池」を通じて価値あるソリューションを提案し、開発・生産していくことでこの豊岡市から社会に貢献できるよう努めてまいります。

瓦一体型太陽電池

「屋根一体型」「軽量で負担をかけない」

瓦屋根と太陽電池が一体化したVISOLA（ヴィソラ）。瓦と同じ段葺構造で、瓦と混ぜ葺くことができ、重厚感のある瓦屋根の意匠性を損ないません。



化粧スレート瓦専用太陽電池

「屋根の上でも目立ちにくい」「複雑な屋根形状に対応」

小型かつ最小8枚から設置可能で複雑な屋根形状でもフレキシブルに対応。さらにフレームがなく薄型なので、屋根に据え置いても目立ちにくいのが特徴です。太陽電池を取り付ける為の穴を屋根材にあげないので、防水性も損ないません。

